

平成24年産 さやえんどう(スナッフ, キヌサヤ, オランダ) 生産履歴記帳簿

(作型: ハウス, (露地)) 該当する作型に○をつけましょう。

住所 個人情報保護のため掲載を見合わせます

氏名

ほ場

ほ場字地番	面積	は種日
100/尾原1	6 a	9/18
100/建原1	8 a	9/22

ほ場字地番	面積	は種日
3	a	
4	a	

農薬を使用する際は、必ず適正使用基準に基づき正しく使用し、
使用後は生産履歴の記帳に努めましょう。

【土壌消毒】

農薬名	ほ場10a当たり 使用量	使用方法	使用回数	ケ	ネ	ハリ	セン	萎	白	立	苗	根	畑	消毒日	使用量
				ラ	キ	ガ	テ	凋	枯	立	腐	地			
クロールピクリン	ほ場 2~3ml/1穴 間隔:30cm 深さ:約15cm	土壌温度 → 処理期間 25~35℃ → 約10日 15~25℃ → 10~15日	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	8/22	30kg/穴
ドクロールピクリン ※注1 ドジョウピクリン クロピク80					◎	◎	◎		◎	◎			◎		
クロピクリン錠剤 ※注1	8~10錠/1㎡ 10錠/1㎡	地温15℃以上の場合、 処理から10日以上経過 後、ガス抜きする。ガス抜 き後、播種する。	1				◎		◎	◎			◎	/	1錠/穴
クロピクテープ	110m/100㎡ ・90cm幅で畦立 ・深さ15cmで作溝	地温15℃以上の場合、 処理から10日以上経過 後、ガス抜きする。ガス抜 きから7日後、播種をす	1					◎				◎		/	110m/100㎡
スタード微粒剤 スアミド微粒剤	20~30kg/10a	播種又は定植21日前	1								◎		◎	/	kg/10a

※注1:豆類(未成熟ただし、さやいんげん、未成熟そらまめを除く)で登録。

※注2:Rは、リゾクトニア菌

※クロールピクリン成分を含む剤は、施用後ただちにポリエチレン等で地表面を被覆する。

※ガスタード微粒剤、スアミド微粒剤は、深さ15~25cmに土壌と十分混和する。混和後ビニール等で被覆処理する。被覆しない場合には鎮圧散水してガスの蒸散を防ぐ。

【管理作業】

実施日	管理作業
9/20	アズミン苦土石灰(40 kg/10a)
9/20	苦土重焼燐(40 kg/10a)
9/20	堆肥(品名: 27011 700kg/10a)
9/20	基肥(品名: 80/1 B.13 22kg/10a)

実施日	管理作業
9/16	追肥1回目(品名: 有爪糖 80/40 kg/10a)
10/25	追肥2回目(品名: NK 2号 40kg/10a)
11/30	追肥3回目(品名: NK 2号 40 kg/10a)

実施日	管理作業
8/22 ~ /	畦立て
9/18 ~ 9/22	は種
/ ~ /	芯止め
11/13 ~ /	収穫

注意! この記帳簿は県農薬使用の手引き等に基づき、平成24年6月末現在において湯通堂青果で作成していますが、生産履歴記帳を推進するために作成したものであり、使用できるすべての農薬を記載したものではありません。

農薬の使用に際しては、使用するもの自らの責任において、正しく使用することが法律において義務づけられています。農薬の登録変更等もあることから、ラベルや注意書きをよく読んだ上で、正しく使用してください。

殺菌剤

(スナッフ、キヌサヤ、オランダ)

農薬名	成分名	使用量 希釈倍数	使用時期 (収穫 何日前 まで)	使用回数	うどんこ病	灰色かび病	褐斑病	褐紋病	褐斑細菌病	先端黄白化症	根腐病	茎腐病	菌核病	農薬散布日			
														1	2	3	4
Fガレン液剤	ヒドロキシソキサゾール	500~1000倍, L	播種後, 生育期 (1~2ヶ月後)	3							◎			/	/	/	←播種穴または株元に土壌灌注
フレックス水和剤	トルクロネズチル	1000倍, K	7	2								◎		/	/		
Zボルドー(野菜類で登録)	銅	500倍, a	—	—					◎					/	/	/	/
Zボルドー(さやえんどうで登録)		1000倍, a	—	—					◎					/	/	/	/
コサイドボルドー	水酸化第二銅	1,000倍	—	—					◎					/	/	/	/
カリグリーン	炭酸水素K	800~1000倍, a	前日	—	◎									/	/	/	/
		800倍, a			◎							/	/	/	/	/	
ハーモメイト水溶剤	炭酸水素Na	800~1000倍, b	前日	—	◎									/	/	/	/
		800倍, b			◎							/	/	/	/	/	
ポトキラー水和剤	バチラスチン	1,000倍, b	発病前~発病初期	—	◎	◎								/	/	/	/
トップジンM水和剤	チオファニメチル	2000倍, a	前日	3	◎	◎	◎							10/18	11/8	/	
ロブラール水和剤	イプロジオン	1500倍	前日	3	◎									11/20	12/9	/	
セイビアフロアブル20	フルジオキサニル	1,000倍, a	前日	3	◎								◎	/	/	/	
アミスター20フロアブル	アキシトロン	2,000倍, a	前日	3	◎			◎					◎	/	/	/	
サンヨール	DBEDC	500倍, a	前日	4	◎	◎								/	/	/	/
サプロール乳剤	トリホリン	1500倍, a	前日	3	◎									/	/	/	/
バイレトン水和剤5	トリアジメホン	2000倍	前日	4	◎									10/29	11/28	/	/
ラリー水和剤	シロアリニル	4000~8000倍, b	前日	3	◎									/	/	/	
イオウフロアブル	硫黄	500~1,000倍	—	—	◎									/	/	/	/
黄粉剤50	硫黄	3kg/10a	—	—	◎									/	/	/	/
ウッター水和剤	チオファニメチル	1,500倍, a	前日	3	◎									/	/	/	
トリフミン水和剤	トリフミンジェル	3000~5000倍, a	前日	計5	◎									/	/	/	/
トリフミンジェット ※	トリフミンジェル	m														/	/

←野菜類で登録
←野菜類(トマト、ミニトマトを除く)で登録
←野菜類で登録
←野菜類で登録

(注)「使用量・希釈倍数」の欄
a: 100~300g/10a
b: 150~300g/10a
c: 100~400g/10a
d: 150~500g/10a
k: 1g/m² 土壌かん注
L: 3g/m² 土壌かん注
m: 60g/燻煙容積400m³

←野菜類(すいか、かぼちゃ、トマト、ミニトマト、ねぎ、わけぎ、あさつきを除く)で登録
←野菜類で登録

※トリフミンジェットはくん煙剤なので、ハウスで密閉する場合に限る

雑草剤	剤形	10aあたり		使用時期	使用回数	適用雑草名	散布日		
		薬量	希釈水量				散布日	散布日	散布日
雑草剤	バスタ液剤	薬量: 300~500m ² 以下/10a 希釈水量: 100~150L/10a		・播種前又は定植前(雑草生育期) ・収穫前日まで(雑草生育期, 畦間処理)	3回	1年生雑草	/	/	/
	ナブ乳剤	薬量: 150~200m ² 以下/10a 希釈水量: 100~150L/10a		雑草生育期: イネ科雑草3~5葉期 但し収穫14日前まで	1回	畑地1年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	/		

展着剤	成分名	希釈倍数・使用量	適用農薬名
展着剤	ベタリンA	5,000倍~10,000倍(1~2ml/散布液10L)	殺虫剤・殺菌

留意点 -使用時期(収穫何日前まで)欄の前日は24時間以上前までに使用。
-「使用回数」は、同じ成分の使用できる回数(成分名を確認)

殺虫剤

(スナッフ、キヌサヤ、オランダ)

農薬名	成分名	使用量 希釈倍数	使用時期 (収穫何日前まで)	使用回数	農薬散布日															
					アブラムシ	ウラナミシ	ヨトウムシ	シロイチモ	トウモロコシ	ハスモンヨ	エゾグサ	ナモグリバ	ヒラズハナア	アザミウマ類	ハダニ類	モグリバエ	ガイジクキ			
アドマイヤー1粒剤	イミダク ロプリド	3kg/10a (播溝土壌混和)	播種時	1	◎												/	←豆類(未成熟、ただし、さやいんげん、未成熟そらまめを除く)で登録		
タブロン乳剤	クロルピリド	2000倍, a	前日	2				◎									10/16	/		
スケード乳剤	フルフェキサズロン	4000倍, a	前日	2				◎									/	/		
ノーモルト乳剤	メフルベンズロン	2000倍, a	前日	2				◎									/	/		
トレボン乳剤	エトフェン プロックス	1000倍, a	前日	計2		◎	◎	◎									/	/		
トレボンEW		1000倍, a				◎		◎												
アディオオン乳剤	ベルメトリン	3000倍, a	前日	3		◎	◎					◎					10/16	/	/	
ハチハチフロアブル	トルフェンピラト	1,000~2,000倍, a	前日	2													11/8	/	←1000倍でうどんこ病にも登録あり	
パダンSG水溶剤	カルタップ	1500倍, a	前日	計3		◎											10/18	/	/	
		1500~3000倍, a																		
マブリック水和剤20	フルバリネート	4000倍	前日	3									◎				10/29	11/28	/	
モスピラン水溶剤	アセクミプリド	4000倍, a	前日	3	◎									◎			11/20	12/9	/	
スカウトフロアブル	トラロメトリン	1500倍	前日	2										◎			/	/		
ニッソラン水和剤	ヘキソチアゾックス	2000~3000倍, a	前日	2												◎	/	/		
ゼンターリ顆粒水和剤	BT	1000倍, a	前日	-			◎	◎	◎								/	/	/	/
デルフィン顆粒水和剤			(発生初期)				◎	◎											/	/
サンクリスタル乳剤	脂肪酸グリセリド	300倍, d	前日	-	◎												/	/	/	/
		300~600倍, d													◎				/	/
ファーム乳剤	エマメクセン 安息香酸誘導体	2000倍, a	3	2						◎	◎						/	/		
ラソン粉剤3	マラソン	3kg/10a	7	計3	◎	◎											/	/	/	
ラソン乳剤 (豆類未成熟で登録)		2000~3000倍, a			◎														/	/
		1,000倍, a												◎						
ダニトロンフロアブル	フロベピリネート	1000~2000倍, b	7	1													/	/	←豆類(未成熟、ただし、さやいんげん除く)で登録	
イアジノン乳剤40	ダイアジノン	1000倍	14	計3	◎												/	/	/	
		1000~2000倍																	/	/
ミチオン乳剤	MEP	1000~2000倍, a	21	4	◎												/	/	/	←豆類(未成熟、ただし、さやいんげん除く)で登録
																	/	/	/	/
																	/	/	/	/

留意点 ・使用時期(収穫何日前まで)欄の前日は24時間以上前までに使用。